

PRESS RELEASE

ピースボートセンターいしのまき

〒986-0824



宮城県石巻市立町 1-5-21

TEL: 0225-25-5602

FAX: 0225-25-5603

MAIL: ishinomaki@pbv.or.jp

URL: pbv.or.jp/ishinomaki-psen

2013年1月8日

1・13「ピースボートセンターいしのまき」で帰国報告会 石巻市民の萬代好伸さん ニューヨーク「ハリケーン・サンディ」の災害ボランティアへ

東日本大震災以降、宮城県石巻市や女川町を中心に支援活動を行ってきたピースボート災害ボランティアセンター（以下、ピースボート）では、昨年11月より、米国・ニューヨークでの「ハリケーン・サンディ」の被災者支援活動を始めました。その後、12月2日～16日にかけて渡米しボランティアに参加した萬代好伸さん（49）は、東日本大震災で被災を受けた石巻市民。来る1月13日、現地での活動の様子を地元石巻で報告します。

萬代さんは、2011年3月11日、石巻市新館地区の職場で被災。迫り来る津波から何とか命を取り留め、その後は石巻市に訪れるボランティアとともに復旧・復興支援に関わってきました。また、被災した人間だからこそ伝えられるメッセージがあると、ボランティアに向けた被災体験の語り部としても活動してきました。

今回のニューヨーク行きは、ピースボートが新たに「ハリケーン・サンディ」の災害ボランティアを募集していることを聞き、「困っているときはお互い様。アメリカにも震災でお世話になった。英語は話せなくても、同じ被災を受けた人間として何か恩返しできることはないか？」と参加を決断。初めての海外体験でしたが、ピースボートのメンバーや地元NGOと協力し、約2週間に渡って、半壊した家屋の清掃や物資配布などのボランティアを実施しました。また、ニューヨーク市民に向けた東日本大震災の被災体験を伝えたり、亀山紘石巻市長からニューヨーク市長に当たったメッセージを届けたりと、石巻市民を代表して活動してきました。

以下、帰国報告会の概要です。本件に関する事前告知や当日の取材など、ぜひご検討ください。

※NYでの活動中の写真提供、ご本人へのインタビューも可能です。

※ピースボートでは、今月下旬から再びニューヨークへバイリンガル・ボランティアを派遣し、「ハリケーン・サンディ」の被災者支援を継続する予定です。

■ 「ハリケーン・サンディ」 災害ボランティア報告会

【日時】 2013年1月13日（日） 18時00分～19時30分

【場所】 ピースボートセンターいしのまき（宮城県石巻市立町 1-5-21 / 石巻駅徒歩7分）

【内容】 スライド写真を使いながらのニューヨークでの災害ボランティアの活動報告

【報告者】 萬代好伸（ばんだい・よしのぶ）さん

【問合せ】 TEL. 0225-25-5602（10時～19時 / 金曜定休）

■ 萬代好伸さん略歴

石巻市在住、49歳。1963年12月4日生まれ。2011年3月11日、石巻市新館地区にある仕事場で被災。津波に遭遇したが、なんとか山まで登り命を取り留めた。自宅は1階まで浸水し、奥様の実家での避難生活が始まる。その後、被災者ながら復旧・復興支援に関わり、ボランティアの送迎やトラックの運転手としても活動した。今回のNYでは、ボランティアの傍ら「語り部」としても活動予定。

● このリリースに関するお問い合わせは、

ピースボートセンターいしのまき

TEL: 0225-25-5602 FAX: 0225-25-5603 MAIL: ishinomaki@pbv.or.jp